

R 18
For adult only

避暑艦
ヴ
エ
ー
ル
ヌ
イ
を

美味
しく
する
方法





infinity line

● ご挨拶

旅館と小さい港と…生け簀と…

見かけたものを題材にしてみたら、避暑艦とBep温泉を足したような、
そうでもないような…本になりました。

汗とスケベって、相性いいですね。
「避暑艦ヴェールヌイ」はお気に入りでもあるので、少し見返しつつ、
盛り込んでみました。

○提督・司令官

ふとしたことから、響を気にかけて、そのまま秘書艦に。
カッコカリして、寵愛している。
プライベートでは、ヴェールヌイの姿でも響と呼んでいる。

○響・ヴェールヌイ

信頼できる秘書艦。
そばにいてくれる司令官が好き。心も身体も、相性ぴったり。



司令官！
海が
見えたよ

小さい
浜だけど
いい眺めだ



あそこに
泊まるのかな？

そう
みたいだ



行こう
司令官
わかった
わかった





……なんだか
人聞きの悪い
話だね？

艦娘は
生け簀の魚
だったりする？

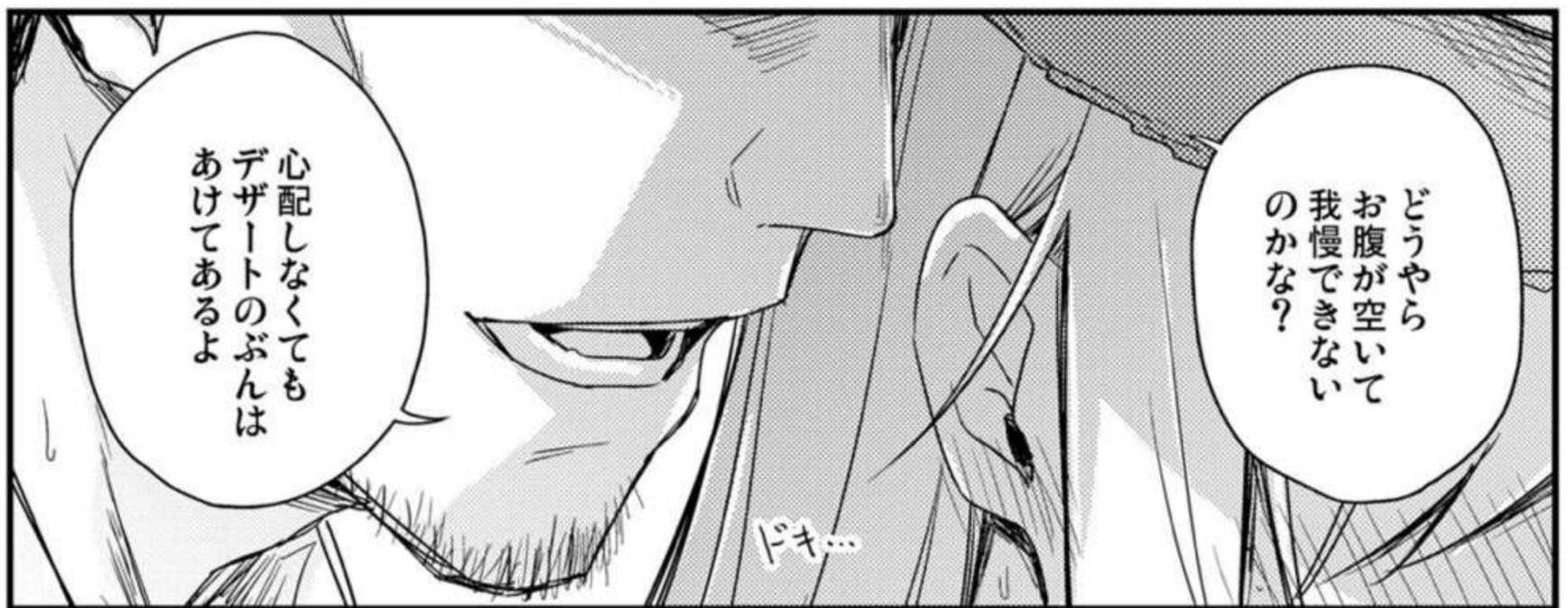
ここが
鎮守府なら…

キ、

ん、



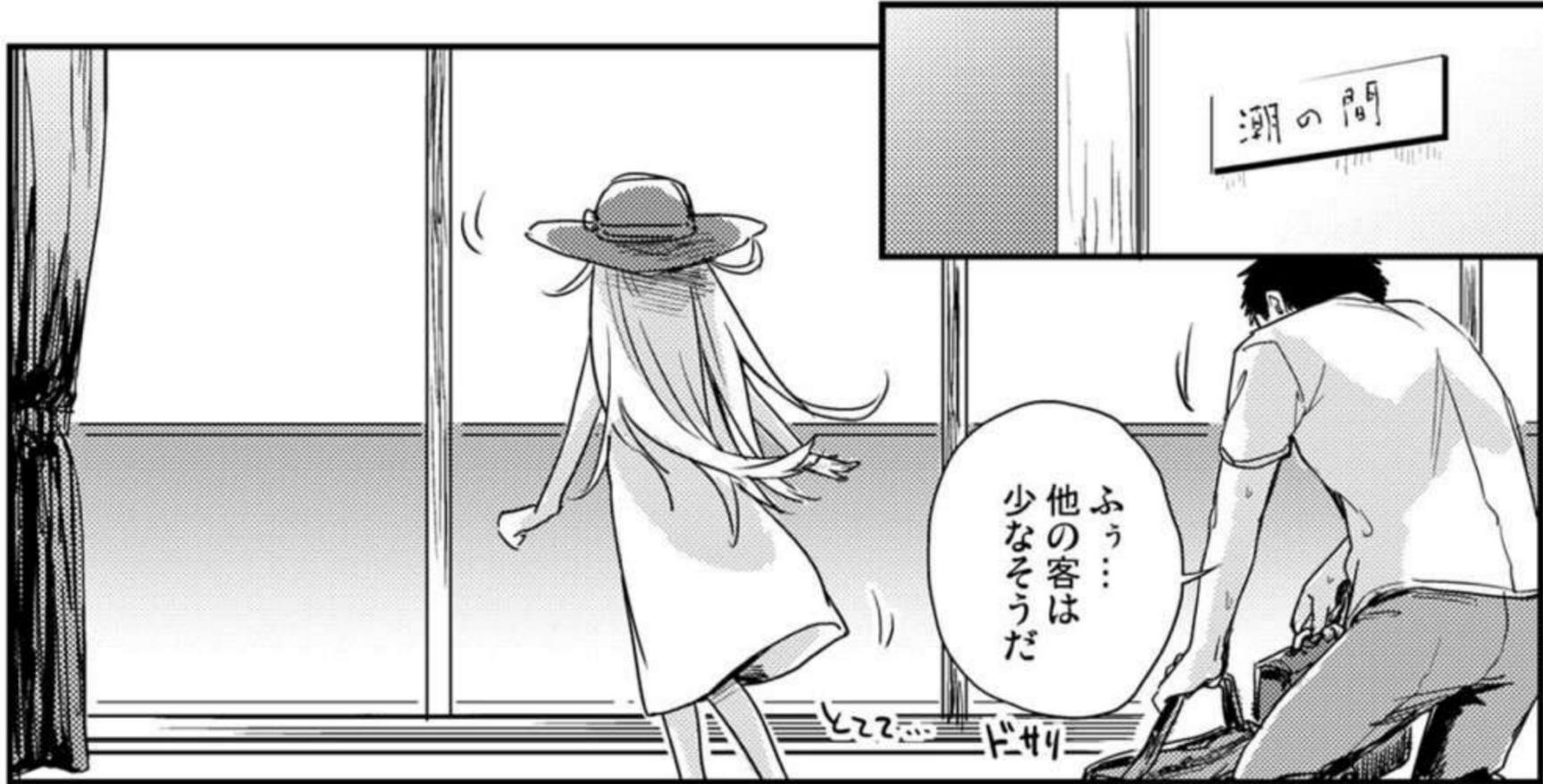
それに
秘書艦なら
司令の好みは
知っていると
思うけど



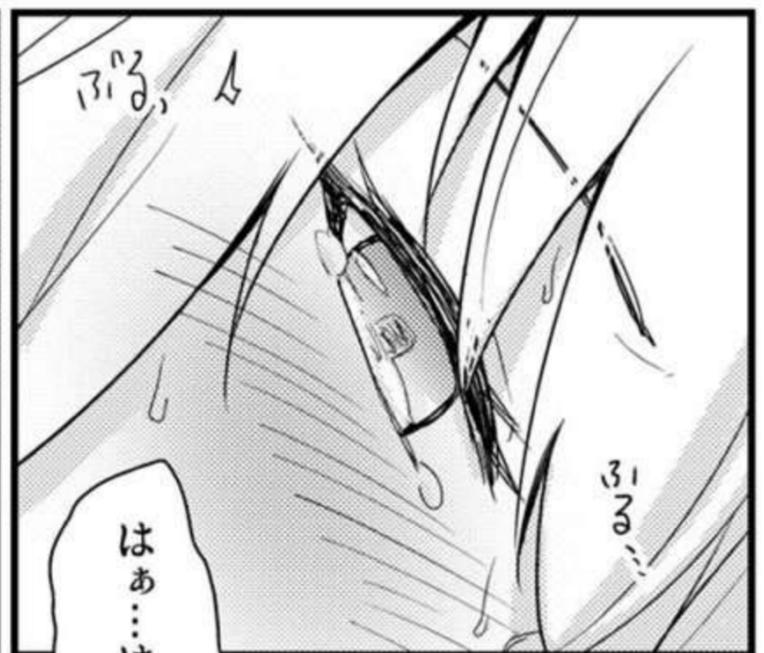
心配しなくても
デザートのおんは
あけてあるよ

どうやら
お腹が空いて
我慢できない
のかな？

ドキ…









育ち具合を
確かめて
おこうかな？

びゅん...

ひゃわっ！

びゅん
びゅん

びゅん



わっ...！

し...
司令官？

びゅん



いい素材から
いい出汁が
出ると
美味しいからね

モッモッ

ひゃっ...

そんな
とこ...

びゅん

びゅん

んひゃっ！
そこで
しゃべら
ないで！



あっ...
舌あ...

入れちゃ...
あっ...
そ...こ...っ

びゅん
びゅん



司令官のお汁の準備は
どうなのかな？

おっと
バレていたか

ごもり



おっと

グイ



中でじっくり
秘書艦殿の
お出汁と
合わせたら

響のおかげで
濃いのが
出そうだから

熱々で
きつと
美味しい
だろうなあ





とろとろで
吸い付いて
くるね

奥...深いところ...
きた...あ



はあ...っ
熱いの...
入ってきた...



あう...
動けない...
むりい...

よしよし
がんばった
それじゃあ...



あ...
うむっ...
ひょう



おや...?
モジモジして
どうした?

自分で中を
掻き回しちゃう
なんて...

ホントはよく
わかってるんだね

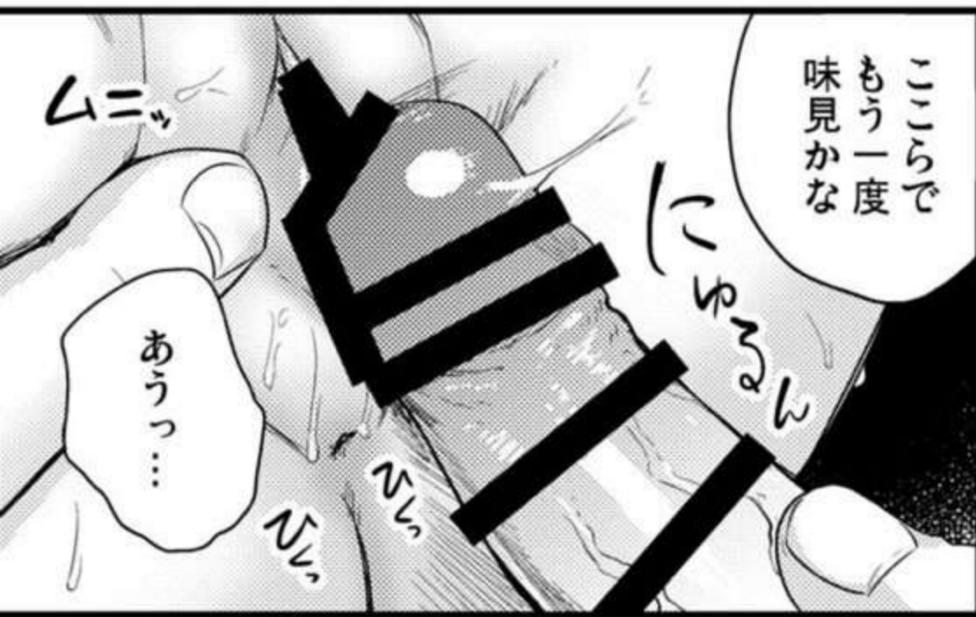


あっ...あっ...



これで
中の奥まで
柔らかく
ほぐれたね

イツ...ちゃ...
う.....っ

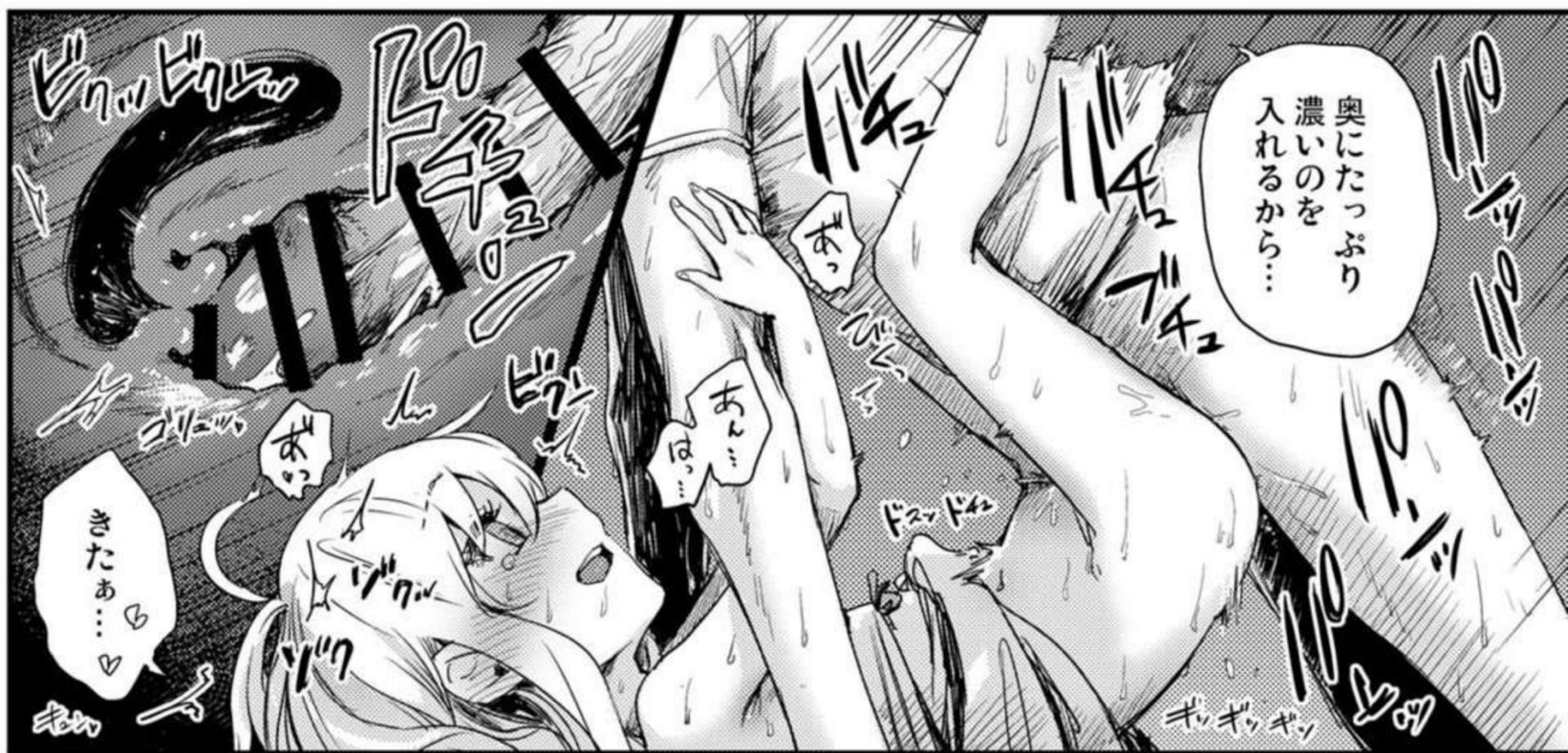




そろそろ
美味しい
合わせ出汁に
なりそうだ…

そこ…やだ…
もっと
おく…

もう少し
擦って
いい匂い
出したら…



奥にたっぷり
濃いのを
入れるから…

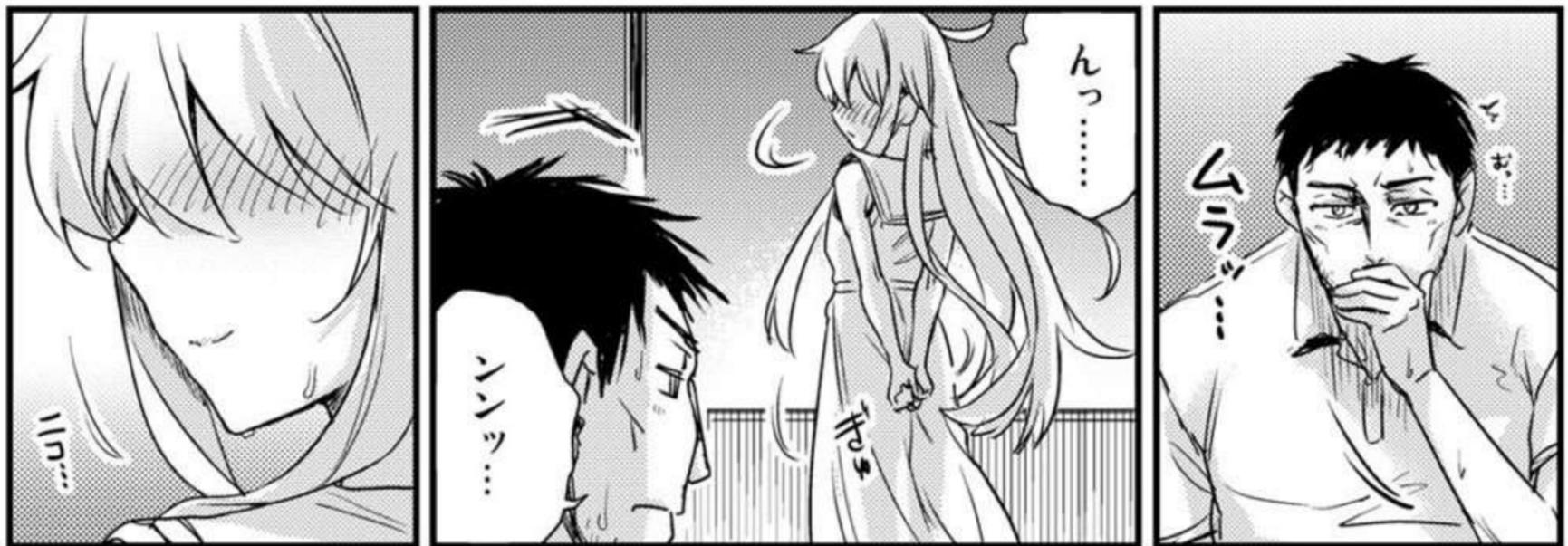
きたあ…



あ…

あ…

あ…



● あとがき

とあるところで見かけた旅館、近くに小さな港があり、見下ろせば海を利用した生け簀が…

鎮守府のスロープも小さな港みたいなのだろうか…？
艦娘も、生け簀の魚のような存在なのか…？
などなど、妄想が始まってしまい、このような本になりました。

過去作である「避暑艦ヴェールヌイ」はお気に入りの一つであり、好きな構図や要素を、少しオマージュ的に取り入れてみたりもしました。汗だくで乱れる姿はとともえっち…また描きたいですね。

シリーズっぽくしてしまうとネタ切れ感もあるのですが、どうしたものか。すっかり元のキャラ要素も迷子な気がします。服装もオリジナルの夏服で、はたして響だとわかるのだろうか…？タイトルでごり押ししてしまうのは二次創作ならではですね。

あいかわらずの本ですが、お付き合いいただきありがとうございます。印刷所さまにも、毎回お世話になっております。ご迷惑をおかけするのは控えたいところです。またの機会がありましたら、新作をお届けできたらと思います。

三郷なな

● 奥付

避暑艦ヴェールヌイを美味しくする方法

C104 2024/08/12
infinity line
三郷なな
pixiv: 3105355
mail: misatonana357@gmail.com

印刷:しまや出版

■無断転載、複写、アップロードの禁止
■18歳未満の所持閲覧購読の禁止



表紙案メモ
透けシルエットでいくか
迷ったけれど
足を描いてみることにした



脇…腋……………
もう少しヴェールヌイ感のあるデザインも考えたけど
今回は作画の手間を減らす方向に



